



ウチのお寺は はくがんさん

白巖山 法住寺 発行

〒410-2501

静岡県伊豆市下白岩5 63

☎0558-83-0320 FAX0558-83-0391

<http://juryo.jp/>

令和6年夏(第5号)



法住寺LINE開設しました！ 登録よろしくおねがいします



「紫陽花「アジサイ」の如く
与えられた環境で
花を咲かせてみる

今年も境内の山紫陽花が目を楽しませてくれる。お参りの皆さんと同じようにその姿は品良く、ガサツな自分も見習わなければと思うのである。この紫陽花は、土壌の酸性・アルカリ性によって花の色が変わる珍しい花。酸性では青い花、アルカリ性だとピンクの花となる。



で私たちに、与えられた環境でいかに幸せに生きるか！という質実以柔軟の教えを体現し説いてくれている様に感じる。

法華経には質実以柔軟。心は素直に柔軟に、目の前のことを受け止めてごらんなさい！という教えがある。草花は自らその土壌を選ぶことは出来ない。縁あってそこに根を張るのである。それは私達も同じなのかもしれない。そのおかれた環境は、必ずしも望ましい環境とは限らず、あれこれ言っても変わらないこともある。そして不満が湧き、何かつまらないと思ってしまう。しかし紫陽花は酸性だと咲けない、アルカリ性だから咲かないではなく、与えられた環境で青にもピンクにも色を変えてその場所が一番いい色の花を咲かせることができるのだ。まるで私たちが、与えられた環境でいかに幸せに生きるか！という質実以柔軟の教えを体現し説いてくれている様に感じる。

土壌に馴染む

十五年前、天城万籟植物園から頂いたオオヤマレンゲを中庭に植樹した。二年間はいい花を咲かせたのだが三年目に枯れてしまったのだ。とても残念に思いながら仕方なく伐採。それから三年後の春。何と！何と！驚くことに、その株のはしから新しい目が出てきたのだ。そしてその日から今年で十年、今では立派に育ち、中庭で毎年美しい花を咲かせている。このオオヤマレンゲは、三年掛けてこの土に馴染んだのだ。

最近では経済やネットの速い効率化の時間が主軸となり何かと結果を直ぐ求めてしまう。しかし柔軟な紫陽花でさえ、環境を変えれば直ぐに花の色を変えるわけではない。それぞれに土に馴染む時間がある。それは私たち人間も同じように思う。自分がその環境に馴染む時間。相手に何かを求めたなら、その相手が環境に馴染み答えを出す時間。その馴染む時間をじっと待つことも大切なのだと思う。そして馴染んだのなら、与えられた環境でいかに幸せに生きてみるかが大切なのだと、境内では沢山の草花が仏さまの教えを説いてくれている。



花まつり・蕎麦供養

手を合わせるだけが

お経を読むだけが供養じゃない
あなたの笑顔を仏さま、日蓮聖人、

ご先祖さまにお見せしたい

皆さんのその笑顔が、どれだけ仏天は嬉しいことか！



旧暦での花祭り、日蓮聖人が伊豆に流されて七百六十三年となる五月十二日。皆さんの笑顔を仏天・日蓮聖人・ご先祖さま方に奉納したく花祭り蕎麦供養を開催。絶品の松本ご夫妻の法住寺手打ち蕎麦、総代さんの奥さま方の手作りの品々、森野しげ子さんのやしうま、そして美酒に甘茶に笑顔の素、役員さん、有志の方のお力をお借りし、遠近より百人近い檀信徒の皆さんの愉快に輝く笑顔を仏天にお見せすることが出来ました。笑顔はやっぱり生きる力の素、来年も皆さんの笑顔を奉納しましょう。



院首さん藍綬褒章・昌子さんと皇居へ



長年保護司を務めてきた院首さんが、この度、藍綬褒章を受章しました。昌子さんと伝達式に出席。皇居内は撮影禁止とのことで法務省での一枚。また花まつりでは檀信徒の皆さまからの花束サプライズ。ありがとうございました。



カリスマ性より、カリマス性

役員さんのお力をカリマス性

お力をお借りします

役員さんが、清掃道具置き場、中庭池の庭の垣根を制作設置して下さいました。まずは総代さんが数か月前より、緻密な設計、段取り。材料の買い出し。側溝を埋めるため、檀家のダンプの子ノ神・佐藤敦さんより砂利をもらい、それを檀家の伊豆石材・大野さんが運搬奉仕と石屋さんの技術と知恵を頂き、役員さん・小塚秀夫さんの連携作業。素晴らしいお力をお借りし掃除道具置き場と、垣根が完成しました。



尊敬する九州の先輩上人がいつも言っている私の大好きな言葉です

孟蘭盆会お施餓鬼法要

八月三日 土曜日

午後三時 法住寺本堂

●お帰りなさいー！ご先祖さま●

檀信徒問わず皆さんどうぞご参加下さい。
ご先祖さまへ、**お手紙でもあるお塔婆**を
お供えしお喜び頂きましょう。

*詳しくは、別紙のお施餓鬼案内
塔婆申込書をご覧ください。

第21回 寺子屋道場

今年もツリクラ しょうぜ！

八月七日 水曜日 九時集合

寺子屋道場を開催します。今年もお寺
でツリクライミング・お経・修行・全
力で遊ぶぞ！参加お待ちしています。



*詳しくは別紙案内をご覧ください。

寿量の塔 清掃奉仕

七月二十五日

木曜日 午前9時

お盆前と・年末に有志の
皆さんと清掃奉仕をして
います。和気あいあいと
した雰囲気で行っていま
す。どうぞご参加下さい。



伊東・川奈く法住寺 伊豆行脚

伊豆川奈にはお岩屋という、日蓮上人が生活
をされた洞窟がある。ちょうど五年目前、後
輩と伊東を行脚した時、そのお岩屋にお祀り
している日蓮聖人に、「今、唱えているお題
目の功德を、法住寺の檀信徒に持って帰り届
けなさい」と言われた気がした。あくまで気
がしたんです。その時から始まった三十キロ
強の峠越え行脚。檀家の杉山一志さんと、松
本之雄さんのサポートを頂き、道中合掌して
下さる方々、檀信徒の応援を頂き今年も無事
に遂行出来ました。車のない時代のご先祖さ
まの脚はスゴイ！百メー
トルって長い！当たり前
の車生活に感謝。そして
今年も無事に行脚させて
頂いたことに感謝。



七面山・日帰り登詣

日蓮宗の総本山は身延山・久遠寺。その身
延山の守護神が七面大明神。身延山から車
で十分ほどの早川町にある標高約二千
メートルの七面山の山頂に鎮座されている。
その手には施無畏の鍵と宝珠を持たれてい
る。お参りする方の心の蓋をその鍵で開け
て下さり、不安を取り除き、その方に今一
番必要なモノを心に入れて下さる。それは
勇気だったり、財であったり、感動であつ
たり、感応といい登詣する方の思いに応じ
て下さるのだ。七面山の山道・参道は母親
の産道でもあり、登詣することは七面大明
神の、母親のお腹の中に戻り生まれ変わる
意味もある。生まれ変わったなら今一度婆
婆で頑張りなさいと背中を押してもらえ
るのだ。その七面山に日帰りでお詣りして来
ました。次回のお詣りは一泊二日で、ご来
光を拝みたいと思います。是非ご一緒しま
しょう。



次回 秋 一泊二日

十一月十六・十七日【土日】

ご志納金 【三月〜六月】

元村 伊東 正美 殿 尊姉葬儀砌

西 山田 邦光 殿 両親二十三回忌砌

横浜 渡辺 始 殿 先祖追善供養砌

戸倉野 大野 浩助 殿 尊父葬儀砌

三島 鈴木 秀宜 殿 愛妻葬儀砌

沼津 清野さとみ 殿 尊母葬儀砌

伊豆の国 飯田 晴美 殿 尊母葬儀砌

元村 伊東 幸二 殿 愛妻葬儀砌

熊坂 渡邊あき子 殿 夫君永代供養砌

皆さまの尊いご志納に感謝申し上げます

その他にも多くの方に折々で、初物の野菜・手作りの品々・お供物等仏天・ご先祖さまにおあげ頂いておりますこと深く感謝申し上げます

西区の皆さん

春の境内清掃奉仕

ありがとうございます

いつも境内が清浄であるのは皆さんののおかげ様です



花は野にあるように
～めぐる季節の中で～

アフリカ茅・河原撫子



唐松草・螢袋



とくさ・かいう・鳴子の葉



夏草色々



うば百合の実と花



銀梅草

